



139
NO.

障害者にやさしいまちづくり

特定非営利活動法人

立川市障害者後援会



酒井大史立川市長へ要望書を提出、立川市との意見交換会を開催

9月18日(水)酒井大史立川市長へ、障害者団体の要望書を提出しました。



障害者支援団体、作業所など7団体より、例年になく多くの要望が提出されました。昨年以降、これまで進展の無かった案件が動き出した事による期待感があったと思います。

要望書を受け、市の各部署で検討が行われ、回答書ももらい、



それを基に10月30日(水)15:00より立川市役所で意見交換会が行われました。酒井市長をはじめ各部課長と14の障害者団体・作

業所の方々が一堂に会しました。

感染症対策やヘルパー不足、災害時の対応など改善に向けて問題の再確認が出来ました。



規模を縮小して、参加型も取り入れ

春を呼ぶコンサートの開催

2025年2月1日土曜日13:00より、たましんRISURUホールで開催するよう準備しています。

まだ新型コロナウイルス感染症などの影響で、音楽活動や練習が思うようにできていなかった事もあり、参加団体が限られます。それでも後援・協賛をとらず、規模を縮小して参加型も取り入れ、3年ぶりに開催する事としました。

プログラムは、第1部 パフォーマンス集団「ザ・レインボーズ」コスチュームは『全身タイト』とい



うパワフルでクレイジーなパフォーマンス集団！『笑顔とパワーを届けたい！』をキャッチフレーズに子育て中のママ達を中心に2007年に結成。あれから17年…信念はブレることなくいつでも、どこでも！全力！笑顔満開！コマネチパワー！笑顔とパワーと愛で心を繋ぐ愉快的仲間達『ザ・レインボーズ』一度見たら忘れられない！笑劇的なパフォーマンスを全力でお届けします♪

第2部 西村直人さんによるあそびうた。

第3部 障害を抱えた子ども達、人達による音楽表現です。出演予定は、視覚障害者福祉協会・立川麦の会・テイクオフ・すみれ会です。



入り口のスペースで、福祉作業所の事業紹介と物品販売も行います。出店予定は、すみれ会・テイクオフ・しらゆり・こぶしの会です。

令和5年度 事業報告

令和5年度は、後援会ニュースの内容についてのお詫びから始まるという慌ただしいスタートでしたが、新たに就任した新井理事長のもと、6月には新事務所を開設し、運営体制を一新して事業活動を進めて参りました。

10月に開催した立川市との意見交換会では合計87名が参加し、要望書の回答に留まらず有意義な意見交換ができました。また12月には、助成金を障害者支援団体・法人23拠点に支給させていただくことができました。

コロナウイルスの影響により、春を呼ぶコンサートをはじめ各イベントの開催は残念ながら見送られましたが、会員の皆様の温かいご支援ご協力のおかげで無事運営することができました。今後についても「障害者にやさしい街づくり」を掲げ、障害者への幅広い支援と障害を広くご理解頂くための活動に取り組んで参ります。

- 4/25 臨時理事会
- 5/16 第130回理事会・第31回定期総会
- 6/1 **新事務局開設** 事務局を羽衣町に移転
- 6/23 第131回理事会
- 7/11 春を呼ぶコンサート実行委員会
- 7/15 会費納入願い・後援会ニュースを発送
- 7/21 三役会議
- 8/18 各団体からの要望書取りまとめ
- 8/23 春を呼ぶコンサート実行委員会
- 9/15 **立川市長へ要望書提出**
- 9/20 第132回理事会
- 10/27 **立川市との意見交換会**
- 10/31 訃報送信 中野名誉理事長ご逝去
- 11/11～11/12 たちかわ楽市
- 12/1 第133回理事会
- 12/2 年末特別募金のお願いを会員に送付
- 12/8 **ロータリークラブのチャリティークリスマスコンサートにて募金拝受**
- 12/11 よいと祭り実行委員会懇親会
- 12/13 **助成金支給**
17団体23拠点に総額1,950,000円を支給
- 12/25 真如苑懇親会
- 1/13 体育協会賀詞交歓会
- 1/16 後援会ニュースを発送
- 1/22 自治会連合会新年会
- 2/21 中野名誉理事長を偲ぶ会
- 3/6 第134回理事会

令和5年度 決算報告

	科目	予算額	決算額	備考
収入	1. 会費	3,000,000	1,683,000	個人 114 件 法人 67 件
	2. 寄付金	3,000,000	1,748,325	個人 90 件 法人 56 件
	3. 雑収入	5,000	331	受取利息
	4. 前年度繰越金	42,898,363	42,898,363	
	合計	48,898,363	46,330,019	
支出	1. 会議費	50,000	19,131	理事会会場費
	2. 旅費交通費	0	4,550	駐車料
	3. 通信費	450,000	445,875	電話代・郵送料
	4. 修繕費	0	37,400	電気工事
	5. 水道光熱費	0	66,931	電気料金・水道料金
	6. 諸会費	15,000	29,000	イベント参加費・商工会議所会費
	7. 支払手数料	0	263,173	会計サポート料・振込手数料
	8. 地代家賃	0	1,206,000	事務局賃料
	9. 賃借料	1,020,000	28,894	自販機設置料・電気代
	10. リース料	0	185,130	PC・コピー機
	11. 租税公課	0	1,000	収入印紙
	12. 減価償却費	0	76,136	事務什器一式
	13. 助成金	2,000,000	1,950,000	17 団体 23 拠点
	14. 人件費	1,200,000	371,490	事務局スタッフ
	15. 消耗品費	150,000	189,627	事務用品
	16. 備品費	50,000	384,528	電化製品・プリンタ・デジタルカメラ
	17. 広報費	600,000	314,776	事務所サイン・ホームページ・媒体広告
	18. 慶弔費	100,000	30,000	中野前理事長偲ぶ会
	19. 印刷費	5,000	326,388	後援会ニュース・封筒・名刺
	20. 交際費	0	62,000	祝金・懇親会費・新年会費
	21. 外注管理費	0	14,150	作業工資
	22. 行事参加費	50,000	0	
	23. 調査研究費	10,000	0	
	24. 事業活動費	1,500,000	0	
	25. 雑費	150,000	11,297	
26. 予備費	2,500,000	0		
	小計	9,850,000	6,017,476	
	次年度繰越金	39,048,363	40,312,543	
	合計	48,898,363	46,330,019	

令和5年度 助成金の支給

身体障害者団体	立川市視覚障害者福祉協会	50,000	
	立川市聴覚障害者協会	50,000	
	ひまわり号を走らせる立川実行委員会	50,000	
	立川市肢体不自由児・者父母の会 たつこのこ	100,000	
	知的障害者団体	立川市手をつなぐ親の会	100,000
		立川市特別支援学級小中合同保護者会	100,000
		立川けやき福祉作業所	50,000
		けやき福祉作業所生活介護部門「絲」	50,000
		チャレンジこぶし	100,000
		福祉工房こぶし	100,000
		しらゆり(しらゆり第一福祉作業所)	100,000
		しらゆり(しらゆり第二福祉作業所)	100,000
		すみれの家・新田工房	100,000
すみれ会 コミュニティーモール風		100,000	
マチエール 花音	50,000		
精神	いもっこの会	100,000	
	こらそん スマイルくらぶ	100,000	
	こらそん スマイルJr	100,000	
	立川リハビリ・ワークステーション立川	100,000	
	テイクオフ	100,000	
	ペガサス事業所	100,000	
	たんぽぽ	50,000	
	立川精神障害者家族会・立川麦の会	100,000	
	合計 (23団体)	1,950,000	

1. 障害者福祉の発展

- ①障害者への虐待・暴力根絶キャンペーンを展開。
- ②障害者の社会参加（肢体不自由児者の法整備の推進等）と障害者雇用拡充（商工会議所等の関連団体との連携）の中で事業活動を実施。
- ③積極的に障害者雇用をしている企業の表彰。
- ④認定NPO資格の取得。
- ⑤民間活力による障害者福祉を発展させるために、市内の各企業・店舗に募金の協力依頼。

2. 会員増強活動

- ①会員増強活動として、法人・個人の会員加入促進。
- ②立川市自治会連合会、立川法人会をはじめ他団体に協力を得て、会合などに参加してアピール。
- ③会員自身の紹介から輪を拡大。
- ④障害者をかかえる家族の入会を積極的に推進。

3. 広報宣伝事業

- ①各SNSにおいては最新情報を提供し、ホームページも見やすくし、より多くの人たちに見てもらえる様な内容に更新。
- ②障害者問題を知るきっかけのために、障害者後援会の原稿（広告）を持ち込み各団体の機関誌に掲載を依頼。
- ③各種報道機関、その他メディアを活用し、障害者の実情を訴え、さらに雇用の推進もPR。
- ④障害者の日の宣伝活動をします。
- ⑤自治会連合会の回覧板の活用。

4. 障害者支援事業の充実

- ①障害者団体への財政支援。
- ②電話相談では的確な対応に努めます。メールでの相談にも随時対応。
- ③障害者関連の事業支援。
- ④春を呼ぶコンサートの開催。

5. 障害者団体との交流・親睦

- ①要望事項について協力してとりまとめ、立川市などへ実現に向けて行動。
- ②市内作業所、団体所属者に呼びかけて、親睦会など（ボウリング大会等）を開催。
- ③立川市、社会福祉協議会、支援センターなどの関連機関との連携を強化。

6. 各種行事への参加・協力

- ①各種行事への積極的な参加、協力を通じて当会の存在と活動をPR。
- ②各種行事、講演会の開催などイベントへの後援・協賛依頼を承諾。

7. 後援会ニュースの発行

- ①会員、障害者団体、個人ボランティアの声や活動を記事として掲載。
- ②障害者に関する情報の収集と提供（記者クラブ等）を積極的に実施。
- ③関連各種行事等の情報を提供。
- ④様々な福祉への取組み実態を幅広く取り上げ、動きのある紙面になるよう編成。

役員人事（名誉顧問・顧問）

名誉顧問

- 頭山 太郎（市議会議員・たちかわ自民党・安進党）
 山本みちよ（市議会議員・公明党）
 中町さとし（市議会議員・日本共産党）
 大石ふみお（市議会議員・民主・市民フォーラム）
 稲橋ゆみ子（市議会議員・立憲民主・たちかわ）

顧問

- 川口 哲生（立川商工会議所会頭）
 萬田 和正（立川市自治会連合会会長）
 吉田 唯一（立川法人会会長）
 芹澤 清八（立川市スポーツ協会会長）
 五十嵐陸夫（立川市商店街振興組合連合会理事長）
 古谷美穂子（立川市薬剤師会会長）
 村上 幸人（立川市医師会会長）
 片岡 滋（立川市歯科医師会会長）
 森山 泰文（東京立川ライオンズクラブ会長）
 平井 洋孝（東京立川ロータリークラブ会長）
 高島 優（東京立川こぶしロータリークラブ会長）
 加藤 恵子（国際ソロプチミスト立川会長）
 片桐 庸行（立川青年会議所理事長）



役員人事（理事・監査）

名誉理事長 岩崎 泉（立川市障害者後援会歴代理事長）

理事長 新井 孝明（新井商事株式会社代表取締役）

副理事長 浅見 義明（株式会社アサミ専務取締役）

〃 栗原 一（株式会社朝雅代表取締役）

監査 大谷 忠（有限会社大谷忠建築設計事務所代表取締役）

事務局長 市村 仁（立川市特別支援学級小中合同保護者会 顧問）

理事 長井 俊（公益社団法人立川青年会議所副理事長）

〃 真壁 博美（立川精神障害者家族会・麦の会会長）

〃 増田美智子（特定非営利活動法人テイクオフ代表）

〃 北村由紀子（立川市手をつなぐ親の会）

〃 緑川 清美（東京リハビリ協会理事長）

〃 向後 宏之（社会福祉法人すみれ会 武蔵立川学園施設長）

〃 真下 一夫（立川市肢体不自由児者・父母の会たつのご副会長）

〃 石原 康博（特定非営利活動法人しらゆり 副理事長）



たちかわ楽市へ出店

11月10日(日)に国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン「ゆめひろば」で行われたたちかわ楽市に、後援会のテントでテイクオフさんが出店しました。以下、テイクオフさんの報告です。

「楽市を終えて」

立川市障害者後援会のブースで不用品、手作り品、焼き菓子ブラウニーの販売とリサイクル子供服のコーナーを設けました。テイクオフは予定した通りの販売ができました。朝、たくさんあった荷物が帰りには驚くほど減っていてびっくりでした。大満足の1日でした。

立川市障害者後援会ののぼりをたて、パンフレットの配布も行ないました。障害者後援会の

のぼりに気付いて声をかけて下さる方や「ひまわり号を走らせる会」の方には「いつもありがとうございます。」とお声かけを頂きました。障害者後援会ののぼりをたてて行なっているのご存知の方は寄って下さいませ。

今回はテイクオフのみの参加でしたが、来年は多くの団体で障害者後援会のブースをいっぱいにし、のぼりもたくさんたてて、立川市障害者後援会の存在をたくさんの人たちに知ってもらえる機会にできると良いなと感じました。

放課後等デイサービス テイクオフ



後援会へのご入会と事業へのご支援・ご寄付を

立川市障害者後援会の活動にご賛同いただき、ぜひ後援会へのご入会と事業へのご支援、ご寄付をお願い申し上げます。

個人会員 一口 年 2,000円

法人会員 一口 年 10,000円

※ご寄付の金額設定はございません。

振込先

●多摩信用金庫 本店 普通 5061175

●多摩信用金庫 富士見町支店 普通 0125648

●みずほ銀行 立川支店 普通 2578555

●三菱UFJ銀行 立川中央支店 普通 4749465

●ゆうちょ銀行 10170-45195451

口座名 立川市障害者後援会

理事長 新井孝明（旧:会長 中野隆右）

ニュース139号

発行 特定非営利活動法人 立川市障害者後援会
理事長 新井 孝明
東京都立川市羽衣町3-2-4 西国立ビル205
TEL: 042-506-1750 FAX: 042-506-1751

お問い合わせ E-mail: info@tachikawa-handycap.jp

●事務局は不定期になっていますので、メールでのお問い合わせをお願い致します。

